

建設建築委員会記録(No.29)

1 日 時 令和6年10月4日(金)
午前10時00分 開会
午前10時30分 閉会

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員(9人)

委 員 長	泉 日出夫	副 委 員 長	山 内 涼 成
委 員	中 島 慎 一	委 員	渡 辺 均
委 員	西 田 一	委 員	松 岡 裕 一 郎
委 員	木 畑 広 宣	委 員	浜 口 恒 博
委 員	三 原 朝 利		

4 欠席委員(0人)

5 出席説明員

技術監理局長	尊 田 利 文	技 術 部 長	井 上 和 広
都市戦略局長	上 村 周 二	総務政策部長	吉 峯 禎 利
計 画 部 長	南 孝 昌	都市交通政策課長	進 藤 健 治
都市整備局長	石 川 達 郎	総務用地部長	埜 谷 章 子
総 務 課 長	平 野 伸 治	河川公園部長	船 越 英 明
神嶽川且過地区整備室長	草 野 尚 嗣	住 宅 部 長	今 崎 頼 子
住宅整備課長	崎 田 禎 之		外 関 係 職 員

6 事務局職員

書 記	岩 瀬 美 咲	書 記	吉 富 裕 二
-----	---------	-----	---------

7 付議事件及び会議結果

番号	付 議 事 件	会 議 結 果
1	審査日程について	4日は議案の審査、7日は議案の採決、請願・陳情の審査及び所管事務の調査を行うことを決定した。
2	議案第119号 北九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	議案の審査を行った。
3	議案第120号 北九州市自動車駐車場条例の一部改正について	
4	議案第121号 北九州市都市公園、霊園、駐車場等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
5	議案第122号 高規格救急自動車の取得について	
6	議案第123号 特殊災害対応自動車の取得について	
7	議案第124号 高発泡照明車の取得について	
8	議案第125号 春の町団地第1工区市営住宅建設工事請負契約の一部変更について	
9	議案第128号 令和6年度北九州市一般会計補正予算（第2号）のうち所管分	
10	議案第129号 令和6年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算（第1号）	

8 会議の経過

○委員長（泉日出夫君） それでは、開会します。

本委員会に付託された議案は、お手元配付の一覧表のとおり、9件であります。

審査日程については、本日は議案の審査を行い、10月7日は議案の採決、請願・陳情の審査及び所管事務の調査を行います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認め、そのように決定しました。

ただいまから議案の審査を行います。

議案第119号から125号、128号のうち所管分及び129号の以上9件を一括して議題とします。

審査の方法は、一括説明、一括質疑とします。当局の説明は、できるだけ要点を簡潔、明瞭をお願いします。なお、議案の説明は着席のまま受けます。

それでは、説明を求めます。技術部長。

○技術部長 着席して説明させていただきます。

本日御審議いただきます技術監理局の所管議案は、財産取得議案3件、工事請負契約の一部変更議案1件の計4件でございます。これらの議案は、北九州市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条及び第3条に基づき、議会の議決に付さなければならない財産の取得及び工事の請負契約に関するものでございます。

議案書では73ページから78ページまででございますが、タブレット配付資料により説明いたします。

資料の1ページをお願いします。財産取得議案3件でございます。契約方法は、全てWTO政府調達協定に基づきます一般競争入札でございます。

議案第122号、高規格救急自動車の取得でございます。

本件は、現在保有しております高規格救急自動車7台の更新により購入するものでございます。契約金額2億7,566万円、契約相手方、福岡市にございます日産自動車販売株式会社福岡支社でございます。

次に、議案第123号、特殊災害対応自動車の取得でございます。

特殊災害対応自動車は、有毒ガスの測定器や防護服などを積載し、災害時において使用する消防車両でございます。本件は、現在保有しております特殊災害対応自動車1台の更新により購入するものでございます。契約金額1億7,380万円、契約相手方、小倉北区にございます株式会社D r yです。

次に、議案第124号、高発泡照明車の取得でございます。

高発泡照明車は、消火に有効な泡を大量に生み出す高発泡機能や送排風機能に加え、広範囲に高い照度を確保できる照明装置を搭載した消防車両でございます。本件は、現在保有しております高発泡照明車1台の更新により購入するものでございます。契約金額1億1,220万円、契約相手方、小倉北区にございます株式会社D r yです。

次に、資料の2ページをお願いします。議案第125号、令和4年12月議会で当初契約の御承認をいただきました春の町団地第1工区市営住宅建設工事請負契約の一部変更でございます。

変更理由は、北九州市工事請負契約約款第26条第6項、インフレスライド条項に基づきます資材、労務単価等の変動による新たな単価の適用による増額、また、北九州市週休2日試行工事（建築関係）実施要領に基づきます、週休2日達成に伴う経費の補正による増額、さらには山留め工事の追加による増額及び工期の延長、外構工事等の変更による減額を行うものでございます。これらにより、契約金額を8億1,510万円から1億337万4,700円増額し、9億1,847万4,

700円に変更、また、令和4年12月15日から令和6年11月6日までの工期を114日間延長し、令和7年2月28日までに変更するものでございます。

以上で技術監理局関係議案の説明を終わります。よろしく御審議いただきまして、御賛同賜りますようお願いいたします。

○委員長（泉日出夫君） 総務政策部長。

○総務政策部長 続きまして、本日御審議いただきます都市戦略局所管分の条例議案2件につきまして、令和6年9月北九州市議会定例会議案により御説明いたします。

タブレットの60ページをお願いいたします。初めに、議案第119号、北九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について御説明いたします。

本議案は、本年7月に都市計画決定した沼本町四丁目地区地区整備計画区域及び舞ヶ丘一丁目地区地区整備計画区域について、建築用途等の実効性を確保するため、本条例を改めるものでございます。

65ページから70ページにかけまして新旧対照表がございまして。改正内容は、沼本町四丁目地区及び舞ヶ丘一丁目地区について、新たに条例の適用区域に加えるため、当該地区において建築できない建築物など、関係規定を追加するものでございます。施行期日は公布の日としております。

なお、タブレット端末にて、両地区の地区計画の位置図及び計画図が御確認いただけますので、後ほど御覧いただければと思います。

71ページをお願いいたします。次に、議案第120号、北九州市自動車駐車場条例の一部改正について御説明いたします。

本議案は、市営室町駐車場の廃止に伴い、関連する条例の規定を改めるものです。

73ページに新旧対照表がございまして。改正内容は、市営室町駐車場を令和6年度末に廃止することに伴い、市営室町駐車場に関する規定を削除するものです。施行期日は令和7年4月1日としております。

以上で都市戦略局所管分の議案の説明を終わります。よろしく御審議いただきまして、御賛同賜りますようお願いいたします。

○委員長（泉日出夫君） 総務用地部長。

○総務用地部長 続いて、都市整備局の所管議案について御説明いたします。

御審議いただきます議案は、条例議案1件、補正予算議案2件の計3件です。

初めに、条例議案です。

議案第121号、北九州市都市公園、霊園、駐車場等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、北九州市議会定例会議案により説明いたします。

タブレットの74ページをお願いいたします。本議案は、自転車駐車場の廃止に伴う規定改正です。折尾地区総合整備事業の実施に伴う自転車駐車場の統合により、北九州市立折尾駅前自

転車駐車を廃止するため、別表第6の折尾駅前自転車駐車の項を削除するものです。施行期日は規則で定める日としております。

条例議案の説明は以上です。

次に、補正予算案について、令和6年度北九州市補正予算に関する説明書により説明いたします。

まず、議案第128号、令和6年度北九州市一般会計補正予算のうち所管分です。

タブレット資料の8ページをお願いします。8ページです。一般会計につきましては、国に要望してありました国庫補助の額を反映した本市の当初予算と、実際に内示を受けた額との差額を補正するもの、及び令和6年梅雨前線豪雨により被災した公園施設の復旧に要する経費並びに繰越明許費を計上するものです。

なお、説明は目ごとに万円単位で行います。

歳入です。一番上、18款1項5目災害復旧費国庫負担金、補正額3,335万円は、公園の災害復旧に係る国庫負担金です。

下の表の一番下、2項8目土木費国庫補助金、補正額マイナス7億2,617万円及び次のページ、10目建築行政費国庫補助金、補正額マイナス1億7,642万円は、道路、河川、街路、公園及び市営住宅の整備等に係る国庫補助金です。

次のページをお願いします。11ページです。上の表の2つ目、19款2項7目土木費県補助金、補正額マイナス70万円は、河川の整備等に係る県補助金です。

次のページをお願いします。下の表の一番下、25款1項7目土木債、補正額マイナス7億2,620万円及び次のページ、9目建築行政債、補正額マイナス2億1,000万円、その下、14目災害復旧債、補正額6,660万円は、道路、河川、街路、公園及び市営住宅の整備並びに公園の災害復旧に係る市債です。

19ページをお願いします。19ページです。歳出です。上から1つ目、9款3項1目道路維持費、補正額3億4,721万円は、橋りょう、トンネル等の長寿命化事業などに係る経費です。

その下、2目道路新設改良費、補正額マイナス6億3,047万円は、恒見朽網線ほか4路線の整備費です。

その下、3目交通安全施設等整備費、補正額マイナス3億1,066万円は、門司行橋線ほか17路線の整備費です。

その下、4目道路景観整備費、補正額マイナス4,100万円は、国道199号ほかの整備費です。

21ページをお願いします。21ページです。4項2目河川改良費、補正額マイナス1,153万円は、神嶽川ほかの整備費です。

次のページをお願いします。5項3目街路事業費、補正額マイナス4億4,731万円は、戸畑枝光線ほか14路線の整備及び折尾駅周辺施設整備等に要する経費です。

その下、5目公園建設費、補正額マイナス3億9,736万円は、桃園公園ほか19公園の整備費で

す。

次のページをお願いします。23ページです。6項1目繰出金、補正額マイナス280万円は、旦過地区に係る土地区画整理特別会計への繰出金です。

次のページをお願いします。11款3項1目公営住宅建設費、補正額マイナス3億4,416万円は、市営住宅の整備費です。

その下、2目既設住宅改善費、補正額マイナス4,310万円は、市営住宅の外壁長寿命化工事に係る経費です。

26ページをお願いします。26ページです。14款2項1目一般土木施設災害復旧費、補正額1億円は、豪雨により被災した和布刈公園の災害復旧に要する経費です。

次のページをお願いします。繰越明許費です。繰越明許費は、年度内に完了予定だった工事や事業などが、特段の理由により年度内に完了できなくなった場合に、議会の御承認をいただき、翌年度にわたって予算を使用できるようにするものです。

上から2つ目、9款3項3目交通安全施設等整備費、翌年度繰越額4,800万円は、三萩野魚町線の整備費について、関係機関との協議等に日時を要したため、翌年度に繰り越すものです。

31ページをお願いします。31ページです。最後に、議案第129号、令和6年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算について説明いたします。

歳入です。歳入は、総括表で款ごとに説明いたします。

今回の補正予算では、旦過地区土地区画整理事業における国庫補助との内示差について、事業進捗を図るため、歳出予算は減額補正せず、歳入予算について起債事業に組み替えるための財源補正を行っております。これにより、2款国庫支出金が2,970万円の減額、4款繰入金金が280万円の減額、7款市債が3,250万円の増額となっております。

補正予算の説明は以上です。

以上で都市整備局関係議案の説明を終わります。よろしく御審議の上、御賛同いただきますようお願いいたします。

○委員長（泉日出夫君） これより質疑に入ります。なお、当局の答弁の際は、補職名をはっきりと述べ、指名を受けた後、簡潔、明確に答弁を願います。質疑はありませんか。山内委員。

○委員（山内涼成君） 都市整備局に1点要望しておきます。

道路関係等で、国の当初内示に伴う減額補正が行われておりますけれども、これは道路の改良、それから、景観整備、街路事業、その他ですけれども、市民生活に影響のないように御配慮をお願いしたいということをお願いしておきます。以上です。

○委員長（泉日出夫君） ほかに質疑はありませんか。西田委員。

○委員（西田一君） まず、市営住宅の補正について、インフレスライドは本当にごもつともだと思んですが、ちなみにすみません、私は途中から入ったもので。春の町の市営住宅、これ全部の戸数が何戸なのか。多分相当大きいので、前の従来の市営住宅、老朽化した市営住宅を

集約しているんじゃないかなと思うんですが、何棟集約したのか。

あと、これ高層なので、エレベーターがついているんでしょうけど、その確認をしたいと思います。

それと、今回の補正でかなり国の補助金が減っている。以前も議論させてもらったかと思うんですが、改めてこの補正において国の補助が減った経緯、各事業についてそれぞれ違うのかなとも思われるのですが、具体的に御説明いただければと思います。

以上、大きく2点です。

○委員長（泉日出夫君） 住宅整備課長。

○住宅整備課長 春の町団地の概要についてお答え申し上げます。

春の町団地は、周辺の5団地を集約する計画でございまして、具体的には本町、白川町、宮田町、小山田、小沢見の周辺の5つの団地を集約するものでございます。全体の元の戸数ですね。6団地の戸数に関しましては、257戸の管理戸数がございまして、それを1期、2期に分けるんですが、117戸を建設する予定でございまして、ちなみに、1期に関しましては65戸建設する予定になっております。

エレベーターの御質問がありました。1期でまず1台設置いたしまして、2期でもう一台を設置するという計画になってございます。以上でございます。

○委員長（泉日出夫君） 総務課長。

○総務課長 今回の補正予算に計上しております減額補正について概略を御説明いたします。

まず、今回我々減額補正を計上しておりますけれど、基本的に道路、公園、河川等につきましては多額の事業費が必要になりますので、国に国庫補助金の要望をしております。我々としましては、予算時に翌年度の必要な額につきまして国に要望しておりますけれど、そちらが国の全体の多分調整になるかと思っておりますけれど、見込みほどつかなかったということが現状でございまして。以上でございます。

○委員長（泉日出夫君） 西田委員。

○委員（西田一君） 且過は答弁なしですか。一緒ですか。

○委員長（泉日出夫君） 神嶽川且過地区整備室長。

○神嶽川且過地区整備室長 且過地区土地区画整理事業の交付金につきましても減額とはなっておりますけれども、単独費用を充当することで、令和6年度のトータルの予算としては変わらず、事業進捗を図ることとしてございます。総務課長が御答弁されたとおり、私どもも国には予算、補助金の内示をつけていただくよう、都度都度要望していただいております。引き続き事業進捗に努めてまいりたいと思っております。以上でございます。

○委員長（泉日出夫君） 西田委員。

○委員（西田一君） 国の補助金の減額の総額は今回幾らですか。

○委員長（泉日出夫君） 総務用地部長。

○**総務用地部長** 今年度、市全体におきまして国の事業費ベースで、申し訳ございません。減額の金額は分からないのですけれども、当初の国補正で243億4,300万円の事業費ベースでの補正の内示をいただいております。以上でございます。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** すみません。減額の総額が分からないというのはちょっと議案審査において議論が先に進まないんですが、大体でいいですよ。

○**委員長（泉日出夫君）** 総務用地部長。

○**総務用地部長** 北九州市全体の配分額で水道行政がちょっとまだ判明していない時点の数字になりますけれども、北九州市全体で163億円要望いたしまして、内示額としまして国費が112億円充当されたという情報がございます。以上でございます。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** すみません。私の勘違いというか、思い違いであればいいんですが。今回補正予算でこのような国の減額というのはそんなに見なかった気がするんですよ。僕この常任委員会にあまりいることがないので、すみません。ちょっと漠然とした質問なんですが、私の今の質問に対する御見解を伺いたいと思います。

○**委員長（泉日出夫君）** 総務用地部長。

○**総務用地部長** 西田委員御指摘のとおり、国土交通省の補正予算につきまして、近年ではこのように大きく減額することはあまりございませんでした。先ほど総務課長が説明しましたように、国土交通省の各局におきまして補助金額が配分されまして、それがまた各地域に配分されると承知してございますが、その一つ一つの事情については分かりかねるところがございまして、また、年度年度において国の補助金額が大きく上がったり下がったりというようなことがございます。今回私どもも、今年なぜこのような金額の減額があったのかというところが分かりかねておりますけれども、予算の適正な執行という面で、今回につきましてはまず減額補正をして、その後国の補正が出ましたらしっかりと取っていくということで、一旦は減額補正をさせていただこうというところでございます。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** 投資的経費の620億円、キャップをして相当公共事業、インフラ整備、絞り込んでいるわけですよね。その中で、本当はあそこもしたい、ここもしたいんだけど、もうキャップをしているから、本当に最低限必要なものに対して事業を行っているわけで、ここに来て、国がこういう軽減をしてくるといのが、市民の安全・安心を守ることにに関して相当な影響があると思っています。

まず、今回の補正における減額の総額を後でいいので、分かるんですかね。局では分かりませんか。

○**委員長（泉日出夫君）** 総務用地部長。

○**総務用地部長** 今回補正額の減額の合計でございますが、9款土木費の合計金額で149億円、それから、11款建築行政費で3億8,700万円、それから、増額がございまして、14款2項、災害復旧費でございますが、こちらのほうが1億円の増額となっております。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** 全部で幾らなんですか。だから、減額が幾らなのかというのは分からない。

○**委員長（泉日出夫君）** 総務用地部長。

○**総務用地部長** 失礼いたしました。一般会計のうち所管分の合計で178億円の減額でございます。大変失礼しました。単位を間違っておりました。17億8,000万円でございます。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** 17億8,000万円という非常に大きな減額でありまして、どの工事もある程度というか、一生懸命絞りに絞って予算化した事業であったと思いますが、それについて事業ができないから引き続き国にお願いしていくということによく分かりました。やはりこのような減額というのは私も記憶にないので、一体全体どうなったんだということは、これは、我々が国に聞いて実際のところ教えてくれないんでしょうけど、ゆゆしき問題だと思っております。とはいえ、市民にとって、安全・安心にとって必要な事業なんだろうから、引き続き粘り強く国に要望していただきたいと思えます。

だから、これは一旦事業は計画どおりにはできないけど、計画そのものは当然残るということでもよろしいですか。

○**委員長（泉日出夫君）** 総務用地部長。

○**総務用地部長** 修正も併せてお答えさせていただきます。先ほどの補正予算の減額で正確には、9款土木費の減額が14億9,000万円、11款建築行政費の減額が3億8,000万円、一般会計のうち所管分で減額いたしましたのが17億8,000万円でございます。訂正させていただきます。

それから、先ほど減少の理由というものは分からないと申し上げましたが、今年の傾向としまして、他都市を確認させていただきますと、補正の増減率が前年比で、例えば高いところで富山県は14.6%増えた、それから、低いところで福井県は18.7%減ったというような、非常に大きな波があったようでございます。ちなみに、福岡県は3%の減で、北九州市が8.3%の減となっておりますので、御参考にお伝えいたします。

委員の御指摘のございましたように、補正予算が今後予定されましたら、事業の進捗を進めるというのは非常に大切なことでございますし、安全・安心な市民生活の環境整備という点におきまして、事業をきちんと進めるためにも、補正予算はしっかりと手を挙げてまいりたいと思えます。以上でございます。

○**委員長（泉日出夫君）** 西田委員。

○**委員（西田一君）** 御答弁ありがとうございます。すみません。今の答弁の資料をちょっとペーパーで急いで御準備いただけないかなと思っております。衆議院選挙もありますんで、今一

生懸命答弁してくれてありがとうございます。以上です。

○委員長（泉日出夫君）ほかに質疑はありませんか。松岡委員。

○委員（松岡裕一郎君）すみません。室町の駐車場等の施設ですが、令和7年4月1日廃止となっていますが、今後について教えてください。

○委員長（泉日出夫君）都市交通政策課長。

○都市交通政策課長 室町駐車場の件でございます。今後につきましては具体的な検討はこれからになりますけれども、今後関係部署と連携しながら、まちづくりの視点等も考えながら活用策を検討していく必要があると考えております。以上でございます。

○委員長（泉日出夫君）松岡委員。

○委員（松岡裕一郎君）民間譲渡とか、その辺のところをもうちょっと詳しく。

○委員長（泉日出夫君）都市交通政策課長。

○都市交通政策課長 平成30年3月に市営駐車場マネジメントの中でも、民間への売却を含めて検討していくということをしておりますので、そういったのも含めまして今後検討していくこととなると思います。以上でございます。

○委員長（泉日出夫君）松岡委員。

○委員（松岡裕一郎君）要望で終わります。市民の駐車場等でありますので、影響がないように、しっかり計画的に進めていただければと思います。よろしく申し上げます。

○委員長（泉日出夫君）ほかに質疑はありませんか。

ほかになければ、以上で議案の審査を終わります。

次回は10月7日午前10時に開会します。

本日は以上で閉会します。

建設建築委員会 委員長 泉 日出夫 ㊟